

## 積極的に泥まみれ!

第5回



5月28日(日)、高SPOのビッグイベント『泥りんピック』が高森湧水トンネル公園近くの田んぼで開催されました。

高SPOヒップホップダンス教室「MAXIM」が開会式を盛り上げました。

多くの観客が見守る中始まったミニバレーには、遠くは福岡県など各地から、募集チーム数を越える24チームが参加しました。

南阿蘇4Hクラブが会場を設営し、豊かに水をたたえた田んぼでは、最初はできるだけ汚れないように気を遣っていた参加者も、泥だらけになると大胆になり、ぬかるみに足を取られながらも俊敏なプレーを魅せてくれました。

また、格好にも気合いが入るのか、年々仮装するチームが増えてきました。競技中は、観客席からもたくさん笑顔と歓声が上がり、RJJKの軽快な演奏とで会場は一体となり、終日大盛り上がりイベントとなりました。

競技後は食生活改善推進員連絡協議会の用意した豚汁が振る舞われ、疲れた体を回復させました。優勝したチームには、10月に収穫される高SPO米1俵がおくられます。



## 助っ人アイガモ、いざ出陣!

無農薬の米づくりを目指し、本来、農薬使用で効果が得られる殺虫・除草をアイガモが一手に引き受けます。

佐橋見真一さん(芹口・馬場)の田んぼ

では、無農薬水稻栽培を目的として生後2週間ほどの小ガモを放鳥しました。集団で行動するカモは、初めての田んぼに興味深そうに次々に入っていました。



6月1日(木)

## 牛乳(ちち)を贈ろう父の日に!

父の日が近づくと、宇藤牧場から大きな瓶を持って宇藤さん親子がやってきます。牧場から町長へ牛乳の贈りものです。たくさんの人に牛乳を飲んでもらうキャンペーンで、宇藤貴夫さん(高森・昭和)と娘の莉々花ちゃんが町長室を訪れました。

いただいた牛乳を一気に飲み干した町長。益々、骨太に!



6月6日(火)

## 音色で南鉄応援 ~チャリティコンサート~



6月18日(日)

人で賑わうサンロード新市街に、県内5つの高校の吹奏楽部が集い、「高校生もがんばるぞ!熊本地震復興支援2017 南阿蘇鉄道復旧チャリティコンサート」を開きました。演奏中は、学生による募金活動が行われ、イベント後、義援金として南阿蘇鉄道に贈呈されました。

国府高校2年の本多桃さんは、「南阿蘇地域の住民の傷ついた心を支え、より多くの笑顔を取り戻したい」と話しました。

見なっせ  
聞きなっせ

こぎゃんとがあったよ!

## 『ボノロン』の絵本が 高森に来た!

6月20日(火)



高森町出身の株式会社セブン銀行の二子石社長が町内の保育園と子育て支援センターなどに絵本を寄贈しました。

色見保育園では、本が届くと先生が早速読み聞かせをしました。オレンジ色の巨人・ボノロンの心温まる話に園児は熱心に耳を傾けていました。「面白かった」「きれいな傘!」と読み終えたあと、感想を口々にいいました。

## たかもりタウン TOPICS

トピックス

## 昔取ったきねづか! 七夕飾り

6月23日(金)



高森保育園で毎年恒例のイベント。年長さんがおじいちゃん・おばあちゃんと一緒に七夕飾りを作りました。

孫よりも卓越した技術で、きれいな飾りつけができあがると一緒に笹につけ、交流センターまで持っていきました。七夕飾りを通して交流する孫との大切な時間に終始笑顔のお年寄りでした。